

# ユネスコ未来遺産運動生物多様性センター 孟子不動谷未来館建設及び運営活動

活動地域  和歌山県海南市



無農薬稲作実践活動(田植え)

## 課題

孟子不動谷は近年、農業従事者の高齢化に伴う耕作放棄地の増加が稲作水系の生物多様性の保全に大きな影を落としている。それを解決するために無農薬稲作を行っている。

## 目標

無農薬米の収量240kg、カヤネズミ(ねずみ科)の営巣数10個確認を目標とする。



## 今後の展望

孟子不動谷及び海南市わんぱく公園の活動を引き続き継続し、「孟子不動谷トンボハンドブック」を出版する。「孟子不動谷生物多様性センター」建設に向けた足がかりをしっかりと形成することを目標に活動する。

ひろげる助成

2年目

実践

## 活動内容と成果

孟子不動谷での活動では、未来遺産運動・無農薬稲作実践とも悉く完了している。稲刈り時の生物確認数は106種、若干巣数が少なかったもののカヤネズミの営巣も確認できた。未来遺産運動も募集人員は少なくしたものの、予定の日数は達成し、シンポジウムも久々に対面型で開催することができた。海南市わんぱく公園での活動も昨年同様の活動が完了しており、ハンドブック「孟子不動谷の野鳥」の印刷も完了した。



カヤネズミ(ねずみ科) 巣と幼獣

稲刈り時生物種数 **106種**

無農薬米収量 **240kg**

今年度計画の達成度 **100%**

全体計画の達成度 **70%**

## 苦勞した点と工夫した点

### ■苦勞した点

未来遺産運動の開催が新型コロナウイルス感染症の影響で制約が多くなったこと。

### ■工夫した点

定員を15人にし、密集を避ける処置を講じながら開催した。

〒642-0022

和歌山県海南市大野中995-2

海南市わんぱく公園内

電話：073-484-5810

E-mail：info@wanpaku.pya.jp

HP：https://mo-ko.jp

